

平成17年4月28日
筑波大学

当 面 の 行 事 予 定

大学主催

○システム情報工学研究科知能機能システム専攻 専攻公開2005

システム情報工学研究科知能機能システム専攻は、人間・機械・通信をキーワードとし、科学技術の成果としての「工学システム」を創る基礎理論から先端技術までをターゲットにしています。本年度からは社会人ドクター入学枠の新設、産業技術総合研究所との連携大学院客員教員の倍増など、新しい体制でスタートしております。

日 時：5月6日(金)11:00～17:00

場 所：秋葉原ダイビル14階

日 時：5月7日(土)11:00～17:00

場 所：筑波大学第三学群棟L棟2階

問合せ先：システム情報工学研究科知能機能システム専攻
藪野浩司教授

TEL：853-6473

○ 第29回春季スポーツ・デー

本学の全学生にスポーツ活動の機会を与えることにより、健康な大学生活を送らせるとともに、学内スポーツ活動の振興に寄与することを目的として春季及び秋季に実施している。(昨年度春季の参加者数約6,196人)

日 時：5月21日(土)9:00～17:00

22日(日)8:00～17:00

場 所：筑波大学陸上競技場他学内の体育施設

問合せ先：学生部学生生活課

TEL：853-2248

○ 「災いに、強くなる。」公開シンポジウム

システム情報工学研究科構造エネルギー工学専攻は、地震により建物が崩壊・破壊するメカニズムを解明し、それを防災に生かす方法についての公開シンポジウムを開催します。本シンポジウムは、地震についての講演のほか、体験コーナー、ミニ実験、ポスター&ビデオ展示でわかりやすく解説します。

参加は無料です。

日 時：5月21日(土)10:00～17:00

場 所：日本科学未来館（東京・お台場）

問合せ先：システム情報工学研究科構造エネルギー工学専攻
磯部大吾郎助教授

TEL：853-6191

知能機能システム専攻公開に関して

筑波大学 大学院システム情報工学研究科 **知能機能システム専攻**は、前身の工学研究科 知能機能工学専攻と合わせて10年間に渡り、5年一貫性博士課程として教育と研究を行ってまいりました。

平成17年度からは、前期・後期制博士課程として改組再編し、**前期課程の大幅定員増(20名から72名へ)**、**後期課程への社会人ドクター入学枠の新設**、**産業技術総合研究所との連携大学院客員教員の倍増**など、**新しい体制でスタートしております。**

その一端を関係各位に広く知って頂き、当専攻の更なる飛躍に繋ぐべく、

5月6日(金)(秋葉原ダイビル：筑波大学法科大学院東京キャンパス)

5月7日(土)(つくば：筑波大学キャンパス)

に大学院専攻公開を開催することにいたしました。

特に6日の公開は、本年度より筑波大学法科大学院東京キャンパスで実施する、知能機能システム専攻主催の無料公開セミナーのこけら落としの意味もあり、今夏につくばエクスプレス開業を控え、専攻の教育・研究内容の首都圏への幅広いPRを意図した企画です。

なお、詳細につきましては配布資料およびポスターに記載しておりますホームページをご覧ください。



筑波大学
University of Tsukuba

知能機能システム専攻 専攻公開2005

知能と機能の調和

人間・機械・通信をキーワードとし科学技術の成果としての「工学システム」を創る基礎理論から先端技術までをターゲットにする専攻です。社会人Dr入学卒を新設し、産業技術総合研究所との連携大学院制度も大幅に拡充しました。

2005年5月6日(金) 11:00~17:00

東京：秋葉原ダイビル14階

全研究室のポスター展示・説明会開催

2005年5月7日(土) 11:00~17:00

つくば：筑波大学キャンパス

筑波大学第三学群L棟2階

研究室見学とデモ等・説明会開催

<http://www.enhanced.esys.tsukuba.ac.jp/>

主催：筑波大学大学院 システム情報工学研究科

知能機能システム専攻

Dept. of Intelligent Interaction Technologies,

Graduate School of Systems and Information Engineering, University of Tsukuba

東京会場受付(5月6日)

秋葉原ダイビル14階

筑波大学法科大学院東京キャンパス内

東京都千代田区外神田1-18-13

※ JR, 地下鉄秋葉原駅より徒歩1分

つくば会場受付(5月7日)

筑波大学キャンパス

第三学群L棟2階

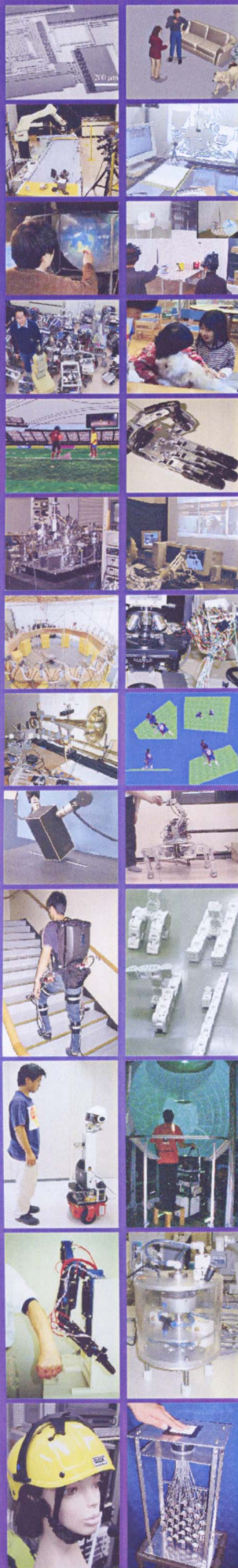
茨城県つくば市天王台1-1-1

※ 行先はホームページ等をご参照下さい。

詳細は、専攻公開ホームページをご参照のこと。
もしくは下記までお問い合わせ下さい。

専攻公開2005 事務局

Tel: 029-853-5203 E-mail: enhanced-sec@esys.tsukuba.ac.jp



平成17年度（第29回）春季スポーツ・デー実施日程

日程・会場 種目等	5月21日(土)	5月22日(日)	会 場
開会式	9:00 ~ 9:50		陸上競技場 (雨天：総合体育館)
ソフトボール	11:00 ~ 17:00	8:00 ~ 16:00	第二サッカー場, 野球場, 虹の広場 ラグビー場, 多目的グラウンド (雨天順延)
バスケットボール	11:00 ~ 17:00	8:00 ~ 16:00	総合体育館 第一体育館
ドッジボール		8:00 ~ 16:00	球技体育館
ハンドボール		11:00 ~ 17:00	多目的グラウンド
テニス	11:00 ~ 17:00	8:00 ~ 16:00	体芸テニスコート (雨天順延)
ソフトバレーボール	11:00 ~ 17:00	8:00 ~ 16:00	第三体育館
オリエンテーリング	11:00 ~ 17:00		大学構内 (集合場所：陸上競技場)
催物〔サークル企画〕			
ラクロスクラブ	10:00 ~ 15:30		未定
剣道部 公開試合	10:00 ~ 12:00		武道館剣道場
アーチェリー部試射会	10:00 ~ 16:00		アーチェリー場
アメリカフットボール部 つくばBOWL (筑波大学 対 新潟大学)	10:00 ~ 17:00		第二サッカー場 11時キックオフ
空手道部体験教室	10:00 ~ 11:30		武道館・第一多目的道場
合気道部体験教室		10:00 ~ 12:00	武道館第二多目的道場
蹴球部 公開試合		未 定	第一サッカー場
柔道部 "	10:00 ~ 12:00	10:00 ~ 12:00	武道館柔道場
ヨット部 試乗会	10:00 ~ 16:00	10:00 ~ 16:00	霞ヶ浦
ライフル射撃部試射会	10:30 ~ 14:00	10:30 ~ 14:00	体育センター射撃場
カヌークラブ 試乗会	12:00 ~ 16:00	12:00 ~ 16:00	天久保池
バドミントン部 体験教室 他		未 定	第一体育館
体操部 "	10:00 ~ 11:00	10:00 ~ 11:00	総合体育館体操場

筑波大学
構造エネルギー工学専攻
公開シンポジウム

建物の
崩壊・破壊
あなたの家は
大丈夫？

災いにく
強くなる。

講演 11:00~12:00
14:00~16:00

1. 地震の揺れ方と建物被害の関係
境 有紀 助教授
2. 免震住宅はどんな仕組みで安全なの？
今井 弘 教授
3. 地盤のはなし ~建物の足もとは大丈夫?~
山田 恭央 教授
4. 地震に備える ~その時、電気、ガス、水道は?~
庄司 学 講師
5. 世界貿易センターの崩壊に学ぶ ~建物の火災に対する強さと弱さ~
鈴木 弘之 教授

平成17年 5月21日(土)

10:00~17:00

日本科学未来館 7階
(東京・お台場)

ゆりかもめ
「テレコムセンター」駅前

体験コーナー 10:30~16:30

親子で参加! 「発泡スチロールで作る強い橋コンテスト」
金久保 利之 助教授

ミニ実験 10:00~17:00

- 建物を解体してみよう ~建物の解体模擬実験~
- 地震の揺れ方のいろいろ ~簡易振動実験~
- コンクリート建物の仕組みって? ~構成材料の引張・圧縮試験~
- 地面が液体になる! ~地盤の液状化実験~
- ビル風ってなあに? ~小型風洞実験~

入場
無料

ポスター&ビデオ展示

筑波大学 構造エネルギー工学専攻について

詳細につきましては、ホームページをご覧ください。お問い合わせもこちらから。

<http://www.sie.tsukuba.ac.jp/EME/index.html> 筑波大学 大学院システム情報工学研究科 構造エネルギー工学専攻

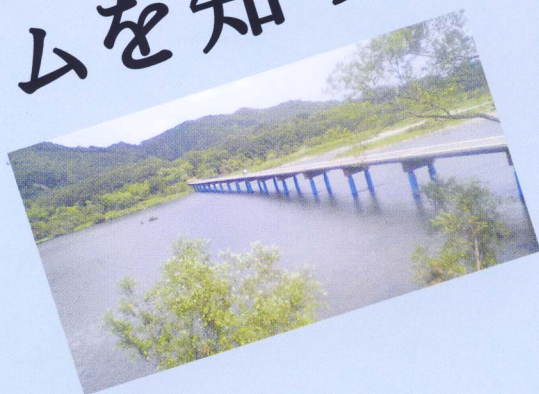
知っておくと、ためになる!

楽しい!

試してみても納得!

紹介!

建物の崩壊・破壊のメカニズムを知って、防災に生かそう!



公開シンポジウムの開催にあたって

日本は災害がとても多い国です。10年前には6,000人を超える犠牲者を出した阪神・淡路大震災が起こり、昨年も新潟県中越地震や数々の台風によって甚大な被害が生じました。世界に目を向けると、昨年末にはインドネシアのスマトラ島沖で発生した地震による津波で30万人もの尊い命が奪われました。

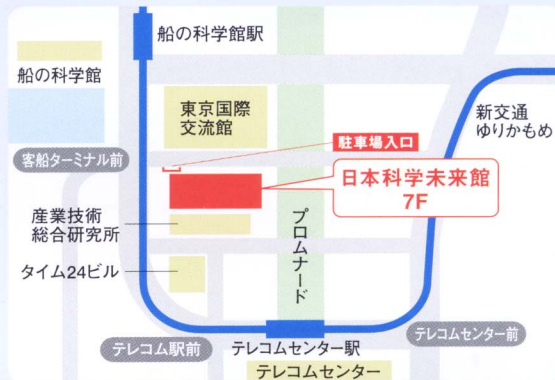
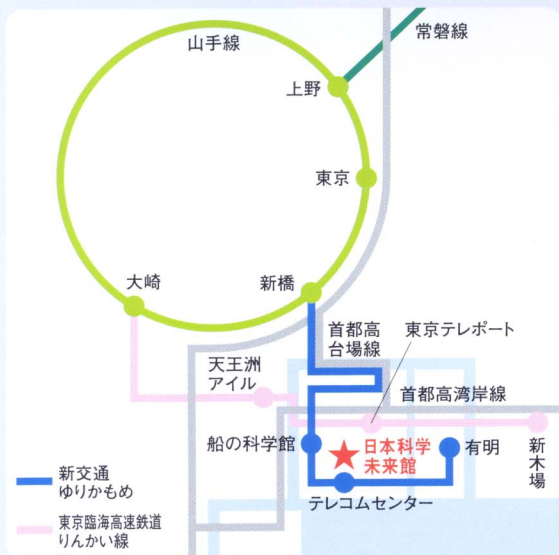
災害はもちろん自然の巨大なパワーによるもので、それに比べれば人間なんてちっぽけで無力なものと考えがちですが、そんなことはありません。例えば、地震は確かにとても怖いものですが、実は地震の揺れそのもので人が死ぬことはありません。

実際には地震によって建物が崩壊・破壊することで人を殺してしまう

のです。このことは逆に言えば、人が住む建物をしっかり造れば地震による犠牲者の数は圧倒的に減らせるということです。そして、そういう技術で日本は今や世界一と言ってもいいでしょう。

本シンポジウムでは、建物が崩壊・破壊するメカニズムを解明し、それを防災に生かす方法について、講演、体験コーナー、ミニ実験やポスター & ビデオ展示でわかりやすく解説します。

会場（日本科学未来館）までのアクセス



電車

新交通ゆりかもめ（新橋駅～有明駅）
「船の科学館」駅下車 徒歩約5分
「テレコムセンター」駅下車 徒歩約4分
東京臨海高速鉄道りんかい線（新木場駅～大崎駅）
「東京テレポート」駅下車 徒歩約15分

路線バス

JR「浜松町」駅より
虹01（国際展示場駅前行き）
「船の科学館駅前」下車
虹01（東京ビッグサイト行き）
「テレコムセンター駅前」下車

マイカー

首都高速湾岸線 有明ランプより直進3km